

# 令和8年度夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：係員

氏名：萩原拓永

受入課室等名	研究開発局 原子力課			
募集学校種	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)				
受入時期	9月7日(月)	～	9月18日(金)	受入予定人数 (受入時期内の合計受入数)
受入期間	2		週間	1人
選考時の面接の実施予定	予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	ワード、エクセル、パワーポイント等の基本的なパソコン操作ができること (専門的な知識や技術は必要なし)			
実習内容	【原子力課における行政実務の経験】 ・原子力科学技術に関する政策の企画・立案 ・基礎資料の作成、データ収集、集計及び分析 等			
受入課室等紹介	原子力課では、国として重要な原子力科学技術に関する施策を体系的かつ総合的に推進・展開しています！ ○新たな試験研究炉の開発・整備の推進 ○次世代革新炉の開発に資する技術基盤等の整備・強化 ○放射性廃棄物の処理処分と原子力施設の廃止措置への対応 ○原子力科学技術に関する研究・人材基盤の強化 ○東京電力福島第一原子力発電所事故への対応			
受入課室等からの一言	AIの進展による電力需要の増加など、エネルギーを取り巻く状況は大きな転換期を迎えており、原子力の重要性は世界的にも高まっています。 原子力は、発電にとどまらず、医療用放射性医薬品の供給、材料分析や新素材開発などの最先端研究を支える基盤技術として、幅広い分野で社会を支えています。 文部科学省原子力課では、「世界をリードする原子力人材の育成、研究開発の推進、利活用の拡大、そして安全確保のための技術基盤の整備」を柱に、産業界やアカデミア、経済産業省をはじめとする関係府省と連携しながら、原子力分野の総合的な基盤強化に取り組んでいます。 そのような政策の最前線を、インターンで体験してみませんか。			

# 令和8年度夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：係長・専門職・係員

氏名：井原渉・三枝健悟・稲葉拓海

受入課室等名	研究開発局 原子力損害賠償対策室			
募集学校種	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	7月27日(月)	～	8月7日(金)	受入予定人数
受入期間	2		週間	(受入時期内の合計受入数) 1人
選考時の面接の実施予定	予定あり <input type="checkbox"/>			
	予定なし <input checked="" type="checkbox"/>			
受入条件	文部科学省の業務を体験してみたい方を歓迎しています。ワード、エクセル、パワーポイント等の基本的なパソコン操作ができることが望ましいです。 (専門的な知識や技術は必要なし)			
実習内容	<p>【原子力損害賠償対策室の行政実務の経験】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力損害賠償対策室内 各班の業務体験</li> <li>・基礎資料の作成、データ修正、集計及び分析</li> <li>・審査会の準備、運営補助</li> <li>・関連施設の見学 等</li> </ul> <p>業務の状況によって変動する可能性はありますが、その他、参加者の方の希望を考慮して計画いたします。 興味・関心がある業務や分野がございましたら、志望業務欄にご記入ください。</p>			
受入課室等紹介	<p>原子力損害賠償対策室では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一・第二原子力発電所事故に係る原子力損害の賠償に関する業務を行っています。</p> <p>【主な業務内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○原子力損害に関する法律の運用に関する業務</li> <li>○原子力損害賠償紛争審査会に関する業務</li> <li>○原子力損害賠償の未請求者に対する早期請求を促す広報業務</li> <li>○原子力損害賠償・廃炉等支援機構法に基づく許認可等の対応</li> <li>○原子力損害賠償に関する条約及び国際枠組に関する対応</li> <li>○原子力損害賠償紛争解決センターに関する業務 等</li> </ul>			
受入課室等からの一言	専門的な知識や技術は必要ありません。原子力損害賠償対策室の業務に関心がある方はもちろん、行政、国家公務員の仕事に興味のある方の応募も大歓迎です。意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております！			